

資料番号		0347-01-002-04	0347-01-005-0え	0347-01-011-05	0347-02-021-03	0347-03-001-03
調査年月		2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2004/4/26
調査者		川口 浩	川口 浩	川口 浩	森、山東	生谷吉男
名称		クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本
系	素材	絹先染糸		絹先染糸		絹の強撚糸使い
	タテ	絹先染糸	強撚糸	極細	絹	
	ヌキ	絹先染糸	無撚糸	やや太糸	絹、二丁	
色	地色	オレンジ調鮮明な黄色	薄いチョコレート色	茶色		白、赤
	糸色					
	タテ					
	ヌキ				紫、薄紫	
加工技法	織技法	タテ綾地、ヨコ朱子地に紋柄表地	先染紋織にて、経糸はトジ効果のみで緯糸は、長浮きとし、肉厚な地風と凸凹間を強調している。異質な地風	紋織りにて柄出し、地は経糸曲り平織、	8枚朱子	強撚糸を使い、二重組織にしたふくれ織り。経糸 赤色、緯糸 白糸で無撚り2本、赤糸の強撚糸を2本
	染技法	先染(黄色)単色	先染	先染糸		
	その他					
文様		立涌様紋柄地	花柄	大柄(花)	花	幾何模様
形状						裂地
用途		絹婦人服地	絹婦人服地	服地		服地
特記事項		大柄(紋柄)豪華さを表現		経糸曲り効果で肉厚地風とともに柄部分は朱子組織で表地	タテ捺染と模様織の併用。花柄は、ヨコ糸浮織で、シルエットは、ヨコ糸二丁のこまか組織で表現	先染めの二重組織(緯糸強撚糸)によるふくれ織物
調査所見						
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦					
	横					
	織耳					
備考						

資料番号		0347-03-002-02	0347-03-009-04	0347-03-012-05	0347-03-023-03	0347-04-001-02
調査年月		2004/4/26	2004/4/26	2004/4/26	2004/4/26	2003/11/11
調査者		生谷吉男	生谷吉男	生谷吉男	生谷吉男	藤井 健三
名称		クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本
糸	素材	絹	絹	絹	絹	絹
	タテ					S/2・Z
	ヌキ					甘S
色	地色	黒	グレー色 w-白、v-紫、g-グレー	赤系 3色 黒1色 グリーン1色	焦げ茶、濃い焦げ茶	青地
	糸色					
	タテ					
	ヌキ					
加工技法	織技法	ジャガードを使い緯糸による縹子柄。また経糸を使って縹子表現をしており、反射状態の違いにより地模様を表現している。	経て縹の平織りで経糸が細く、緯糸が太い	経糸方向縹子織り	経糸方向 縹子織で生地目がよろけている。模様を刺繍で表現	縹子織
	染技法	浸染黒一色				先染
	その他					
文様		草木、花柄	5mm幅の縹模様 縹の順序 wwwwwvgwgw	縹 緯糸にて変化	葉柄	装飾華文唐草模様
形状		裂地	裂地	裂地	裂地	裂地
用途		服地	服地	服地	服地	婦人服地
特記事項			縹織物	13.5mm幅の色違い縹模様。それに青糸を絡めて先葉を出した縹模様		地;経8枚朱子、地紋:イ、緯8枚朱子文、口、地縹揚浮文
調査所見						
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦					
	横					
	織耳					
備考						

資料番号		0347-04-003-03	0347-04-004-02	0347-04-009-04	0347-04-016-03	0347-04-019-04
調査年月		2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11
調査者		藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三
名称		クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本
糸	素材	絹	絹	絹	絹	絹
	タテ	S/2・Z	S/2・甘Z	甘Z		Z強撚
	ヌキ	甘S	甘S	強撚S・S・Z・Z	強撚S・S・Z・Z	Z・Z・S・S強撚
色	地色	淡紅地	黄地	オリーブ色	白地	平組織
	糸色					
	タテ	淡紅		オリーブ	白	
	ヌキ	淡紅・淡浅黄:(交替地緯)	紅紫・萌葱:(交替地緯)	オリーブ	白	
加工技法	織技法	朱珍錦(二重緞子)	朱珍錦(二重緞子)	紋縮緬	縮緬地にモール刺繍	風通織(強撚織と平織の二重織)
	染技法	先染	先染			
	その他					
文様		抽象華文唐草	抽象華文	不明	雲文様	
形状		裂地(片耳アリ)	裂地(片耳アリ)	裂地(片耳アリ)	裂地	裂地
用途		婦人服地	婦人服地	婦人服地	婦人服地	婦人服地
特記事項		地:経8枚朱子。経:淡紅 S/2Z。緯:淡紅、甘S、淡浅葱、甘S。(交替地緯)。地紋:地緯(淡紅、淡浅葱)揚浮文。上紋:絵緯(萌黄、金茶)浮文	地:経8枚朱子。経:S/2・甘Z。緯:紅紫、甘S、浅葱、甘S。(交替地緯)。地紋:地緯(紅紫、浅葱)揚浮文。上紋:絵緯(青紫)浮文	地:経3枚綾。経:オリーブ 甘Z。緯:オリーブ 強撚S,S,Z,Z。地紋:緯3枚綾	地:平組織。経:白、朱色。緯:白、S,S,Z,Z、強撚。文様は、撚金糸(モール糸)の駒使い刺繍	地:平組織。経:Z強撚。緯:Z,Z,S,S。
調査所見						
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦					
	横					
	織耳	片耳アリ	片耳アリ	片耳アリ		
備考						

資料番号		0347-04-019-07	0347-04-025-06	0347-04-026-04	0347-05-001-	0347-05-003-03
調査年月		2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11
調査者		藤井 健三	藤井 健三	藤井 健三	森、山東	森 克巳、山東 清伸
名称		クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本	クロードフレール織物標本
系	素材	絹	絹	絹		絹
	タテ				絹	絹(平糸)
	ヌキ				絹、金モール(焼金モール)	絹(片より強撚糸)
色	地色	茶地 地:経8枚朱子	黒地(朱子)			
	糸色					
	タテ	茶:甘S	黒・甘Z(黒無地部)			
	ヌキ	茶、平糸	黒・甘S			
加工技法	織技法	朱珍錦に刺繍	解し捺染織(シネ・ブランシェ) 緋織り	朱子地金欄	地一平織 モールのトジ巾が広い為地が縮んでいる	ヨコ糸ヨロケ。地の中に花柄の紫のヨコ糸を共通使用で、影、葉を表現
	染技法		経糸捺染	捺染(後加工)		
	その他					
文様		不明	バラ模様		横段	花唐草
形状		裂地	裂地	裂地		
用途		婦人服地	婦人服地	婦人服地		
特記事項		地:経8枚朱子。 経:茶、甘S。 緯:茶、平糸。 地紋:緯8枚朱子。 上紋:地紋の上に、赤エナメル箔(平金糸に着色)を半越に入れて地揃み綴じをする。織物布の上に化学繊維(Z/2S)の駒使いで刺繍。	地、朱子(黒無地部)、経、黒・甘Z(黒無地部)、緯黒甘S、紋、経糸捺染(平組織)	モール系使いの金欄織に捺染による後加工染		地一ヒワ色の経糸とヨコ糸で平織(ヨコ糸が強撚で波打っている)。地のカゲーヒワノヨコ糸と花柄の紫糸1/4。葉一ヒワノヨコ糸と花柄の紫1/1の平織。花柄は紫色を8枚の変化綾でポリームを。
調査所見						
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦					
	横					
	織耳					
備考			フランス語で「シネ・アラ・ブランシュ」と呼ばれる絹織物。あらかじめ模様を染めた縦糸で模様を織り出す技法。「解し織り」経糸に緯糸をゆるく通して仮織りしたものに木版で捺染。			

資料番号		0347-05-020-06	0347-05-022-04	0347-05-025-01	0347-06-018-03	0347-06-019-06
調査年月		2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11	2003/11/11
調査者		森 克巳、山東 清伸	森 克巳、山東 清伸	森 克巳、山東 清	行松 啓子	行松 啓子
名称		クロードフレール織物 標本	クロードフレール織物 標本	クロードフレール織 物標本	クロードフレール織物標 本	クロードフレール織物 標本
系	素材				絹(地系に強撚の糸を 使用)	絹緯糸に平箔使用
	タテ	絹では無い	絹	絹		
	ヌキ	絹	金箔(二本引揃子)	金箔(二本引揃え)		
色	地色				薄いベージュ	白
	糸色					
	タテ	黒				赤、ピンク、黄、緑、 青、白
	ヌキ	花柄				
加工 技法	織 技 法	朱子織	地ー10枚朱子・金ーヨ コウキの5枚朱子	アンコ入り(太い糸 ー越ではない様に 思われる)	地部分を片撚強撚糸に よる平織で緯糸の方を 強く撚糸し、ジョーゼット 風に仕上げ、柄部分を 撚り数の少し太めの糸 で、ジャカードによる柄 を表現した。	緯糸に平箔のすくい 織で柄
	染技 法		捺染(絣風)	捺染(絣風)		経糸に赤、ピンク、 黄、緑、青、白の絣糸 を使用
	その他					
文様		花柄			ジャガードによる浮かし 部分花模様	緯糸:平箔にて、花柄 および葉、つるを表現
形状						
用途					婦人服地	婦人服地
特記事項					同色の濃淡のみ色使い で上品に仕上げ、地布 をジョーゼット風にし、布 全体に面白みが出ている。	経絣の原色をおさえ る形で緯糸に使用し た平箔が落ち着きと 風格を持たせている
調査所見						
製作地						
製作年						
織名称						
法 量	縦					
	横					
	織耳					
備考						

資料番号		0347-06-021-02
調査年月		2003/11/11
調査者		行松 啓子
名称		クロードフレール織物標本
糸	素材	絹
	タテ	
	ヌキ	甘撚りの太めの糸を使用
色	地色	オレンジ
	糸色	
	タテ	
	ヌキ	
加工技法	織技法	ジャガード 花模様部分を緯糸を浮かし、プレス加工
	染技法	先染(単色使い)
	その他	
文様		桔梗風花柄
形状		耳つき、端布
用途		婦人服地
特記事項		色使いは単色で面白みにややかけるが、緯糸に甘撚りの糸を使い、浮かした糸をプレスで押さえる事によって、糸の向きをランダムにし、柄に重みを出している。
調査所見		
製作地		
製作年		
織名称		
法量	縦	
	横	
	織耳	有
備考		